

技術ノート KGTN 2009111201

現象

NIC 交換時の print.ini の取り扱いについて知りたい。

説明

1. 背景

print.ini 中の ClientID は、クライアント印刷機能に於いて「クライアントおよびユーザ」を一意に識別するための情報です。ClientID は5つのパートから構成され、最後の項目にはクライアントの MAC アドレス (Physical Address) が設定されます。

◇◇◇ ClientID の例◇◇◇

[Client Data]

PreviewState=0900000009

ClientID=0fa2d4ea-ee84-11dd-9015-0012f07d7b3f

◇◇◇

2. NIC 交換時の対応 ~ 再生成

ClientID を積極的に管理していない場合は、print.ini を削除して下さい。これにより、新しい NIC の MAC アドレスが設定された ClientID が生成されます。

3. NIC 交換時の対応 ~ 引継ぎ

ClientID を積極的に管理している（あるいは利用している）場合は、print.ini を削除することなくそのまま使用しても構いません。これにより、クライアント印刷機能は NIC 交換後も従来の ClientID を使用します。但し、新しい NIC の MAC アドレスと ClientID 中の MAC アドレスが不整合な状態になりますので、障害発生時の調査等で注意が必要です。

Last reviewed: Nov 12, 2009

Status; DRAFT

Ref: N/A

Copyright © 2009 kitASP Corporation